地域連携推進会議

ホーム A

日時：2026 年 3 月 2 日(月)11 時～12 時

参加者
入居者 1 名、ご家族 1 名、近隣の方 4 名、ホーム職員 1 名

会議内容
①法人説明
法人の理念および運営方針、事業概要を 説明。
また、障害のある方が地域で安心して暮らし続けられるよう支援している取り組みや
グループホームの役割について説明。
②ホーム見学
ホーム内の見学を実施し、居室や共用スペース、生活環境について説明を行った。
AED の設置 安全管理体制 緊急時の対応などを紹介。
③意見交換
利用者の地域生活の充実や地域とのつながりの促進について意見交換を行った。
地域住民との交流機会の確保、防災対策、地域活動への参加、関係機関との連携等について意見が出され、今後も地域に開かれたホーム運営を継続していくことの重要性を共有した。
④質疑応答
参加者から利用者の生活支援の内容、日中活動先との連携、医療機関との連携体制、
職員配置、緊急時対応等について質問があり、ホームより現状の取り組みについて説明を行った。
参加者との質疑応答を通じて、ホームへの理解を深める機会となった。

感想
地域連携推進会議を開催し、ホームの運営状況や利用者支援の内容について理解を深めていただくとともに地域との連携強化に向けた意見交換を行うことができた。
今後も利用者が地域の一員として安心して暮らし続けられるよう地域住民との関係や連携を図りながら支援に努めていくことを確認した。

ホーム B

日時：2026年3月24日(火)13：00～14：30

参加者
入居者1名、ご家族1名、地域住民(近隣)2名、他事業所福祉サービス職員1名　、
ホーム職員2名、サービス管理責任者1名

会議内容
①　自己紹介
②　事業所紹介、ホーム概要説明
　かたるべ会のグループホームの職員の勤務体制や
　入居者の特徴などを説明した。
③ 地域の方々との情報共有
④ ホーム見学
ホーム内のトイレや浴室など共有スペースを見てもらった。
⑤ 質疑応答(要望、意見、質問、感想等)
要望などは特になく近隣の住民からも騒音や生活態度も気になった事はなく
地域に根付いているグループホームという評価をいただけた。
また、緊急時には力になりますとのお言葉もいただけた。

ホーム C

日時：2026年5月25日(月)13時～14時

参加者
入居者1名、ご家族1名、近所の方2名(すずらん薬局は職員の方)、ホーム職員2名、

会議内容
①お互いの自己紹介
②法人説明
③ホームの説明(入居者数、男女比)
入居者は普段の様子の説明
職員は仕事内容の説明

④意見交換
⑤ホーム内見学

⑥近隣のお方からの感想
グループホームの中を見る事ができてよかった
実際にグループホームを見て広さに驚いた
グループホームは高齢者のイメージだったが、色々な方が入居している事がわかった

ホームの設立日や法人のホーム数、薬の管理方法や余暇支援についてなど様々な質問もあり
ホーム全体の理解を深めていただけたと思う